

第Ⅰ期・Ⅱ期一般廃棄物最終処分場維持管理記録票

令和3年2月

設置主体名	美幌町	汚水処理方式	生物処理(回転円板法)
施設名	美幌町廃棄物処理場	汚水処理能力	25 m ³ /日
埋立地面積	42,900 m ²	汚水調整池容量	1,200 m ³
埋立地容量	391,955 m ³	目標	BOD 30 mg/ℓ
技術管理者名	金澤亮	水質	SS 60 mg/ℓ

埋め立てた廃棄物の種類及び数量

一般廃棄物(可燃・不燃混合)		0 t	0 m ³
あわせ 産廃	ばいじん(下水汚泥焼却)	0 t	0 m ³
	汚泥(下水汚泥、無機汚泥)	0 t	0 m ³

第Ⅰ期・Ⅱ期埋立処分場残余容量(令和元年度末)

218 m³

堰堤、遮水工、調整池、集水配管等の防凍、侵入防止柵、立札及び浸出液処理設備点検状況

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日				
○	○	○	○		○	○	○	○	○	○					

点検結果 ○：異常なし ×：異常あり ●：改修済

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

・槽内清掃、蒸気配管改修、第1脱窒槽回転円板スプロケット及びチェーン交換修繕のため処理休止

地下水及び放流水の水質測定結果

(単位 / PH: - 大腸菌群数: 個/cf

ダイオキシン類: pg-TEQ/L その他の項目: mg/L)

分析項目	放流水	地下水A	地下水B	分析項目	放流水	地下水A	地下水B
水素指数(PH)				シアン化合物	0.1未満		
生物学的酸素要求量(BOD)				全シアン			
浮遊物質(SS)				ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.0002未満		
大腸菌群数				トリクロロエチレン	0.0005未満		
n-ヘキサン抽出物質(鉱油類)	0.5未満			テトラクロロエチレン	0.0005未満		
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)	0.5未満			ジクロロメタン	0.0005未満		
フェノール類	0.1未満			四塩化炭素	0.0005未満		
銅	0.01未満			1,2-ジクロロエタン	0.0005未満		
亜鉛	0.01			1,1-ジクロロエチレン	0.0005未満		
溶解性鉄	0.4			シス-1,2-ジクロロエチレン	0.0005未満		
溶解性マンガン	0.7			1,2-ジクロロエチレン			
クロム	0.01未満			1,1,1-トリクロロエタン	0.0005未満		
ホウ素及びその化合物	0.8			1,1,2-トリクロロエタン	0.0005未満		
フッ素及びその化合物	0.2未満			1,3-ジクロロプロペン	0.0005未満		
アモニウム化合物、亜硝酸及び硝酸化合物	1未満			チウラム	0.005未満		
窒素				シマジン	0.002未満		
隣				チオベンカルブ	0.003未満		
アルキル水銀化合物	不検出			ベンゼン	0.0005未満		
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.0005未満			セレン及びその化合物	0.002未満		
総水銀				1,4-ジオキサン	0.005未満		
カドミウム及びその化合物	0.001未満			クロロエチレン			
鉛及びその化合物	0.008			ダイオキシン類	0.00014		
有機燐化合物	0.01未満			塩素イオン			
六価クロム化合物	0.01未満			電気伝導率		濁水	248
砒素及びその化合物	0.005未満						

備考1) 放流水の水質測定結果において、複数回実施している項目は月間平均値を記載。

備考2) 地下水Aは第Ⅱ期埋立地Bルート側、地下水Bは第Ⅰ期埋立地側を設置井戸より採水。

採水日 令和3年2月26日

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

重金属及びダイオキシン類(放流水のみ) 採水日: 令和3年1月28日、通知日: 令和3年3月3日

第Ⅲ期一般廃棄物最終処分場維持管理記録票

令和3年2月

設置主体名	美幌町	汚水処理方式	生物処理(接触曝気法)
施設名	美幌町廃棄物処理場	汚水処理能力	30 m ³ /日
埋立地面積	16,240 m ²	汚水調整槽容量	2,877.4 m ³
埋立地容量	97,000 m ³	目標	BOD 20 mg/ℓ
技術管理者名	金澤 亮	水質	SS 30 mg/ℓ

埋め立てた廃棄物の種類及び数量

一般廃棄物（可燃・不燃混合）		467 t	453 m ³
あわせ 産廃	ばいじん（下水汚泥焼却）	0 t	0 m ³
	汚泥（下水汚泥、無機汚泥）	51 t	56 m ³

第Ⅲ期埋立処分場残余容量（令和元年度末）

64,803 m³

堰堤、遮水工、調整池、集水配管等の防凍、侵入防止柵、立札及び浸出液処理設備点検状況

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日				
○	○	○	○		○	○	○	○	○	○					

点検結果 ○：異常なし ×：異常あり ●：改修済

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

地下水及び放流水の水質測定結果

(単位 / PH: - 大腸菌群数: 個/cf)

ダイオキシン類: pg-TEQ/L その他の項目: mg/L)

分析項目	放流水			地下水		
	放流水	地下水A	地下水B	放流水	地下水A	地下水B
水素指数 (PH)	7.9	/	/	シアン化合物	/	/
生物化学的酸素要求量 (BOD)	69.7	/	/	全シアン	/	/
浮遊物質 (SS)	2.9	/	/	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	/	/
大腸菌群数	126	/	/	トリクロロエチレン	/	/
n-ヘキサン抽出物質 (鉱油類)	/	/	/	テトラクロロエチレン	/	/
n-ヘキサン抽出物質 (動植物油脂類)	/	/	/	ジクロロメタン	/	/
フェノール類	/	/	/	四塩化炭素	/	/
銅	/	/	/	1,2-ジクロロエタン	/	/
亜鉛	/	/	/	1,1-ジクロロエチレン	/	/
溶解性鉄	/	/	/	シス-1,2-ジクロロエチレン	/	/
溶解性マンガン	/	/	/	1,2-ジクロロエチレン	/	/
クロム	/	/	/	1,1,1-トリクロロエタン	/	/
ホウ素及びその化合物	/	/	/	1,1,2-トリクロロエタン	/	/
フッ素及びその化合物	/	/	/	1,3-ジクロロプロペン	/	/
アモニウム化合物、亜硝酸及び硝酸化合物	/	/	/	チウラム	/	/
窒素	11.5	/	/	シマジン	/	/
隣	0.2	/	/	チオベンカルブ	/	/
アルキル水銀化合物	/	/	/	ベンゼン	/	/
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	/	/	/	セレン及びその化合物	/	/
総水銀	/	/	/	1,4-ジオキサン	/	/
カドミウム及びその化合物	/	/	/	クロロエチレン	/	/
鉛及びその化合物	/	/	/	ダイオキシン類	/	/
有機燐化合物	/	/	/	塩素イオン	/	/
六価クロム化合物	/	/	/	電気伝導率	/	/
砒素及びその化合物	/	/	/		濁水	濁水

備考1) 放流水の水質測定結果において、複数回実施している項目は月間平均値を記載。

備考2) 地下水Aは第Ⅲ期埋立地上流側、地下水Bは第Ⅲ期埋立地下流側の設置井戸より採水。

採水日 令和3年2月26日

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等